

## 目次

## 第1篇 北海道地方の観光地

Introduction : はじめに

No. 1 : 北海道の観光地

## 第2篇 東北地方の観光地

No. 2 : 青森県の観光地

No. 3 : 岩手県の観光地

No. 4 : 秋田県の観光地

No. 5 : 宮城県の観光地

No. 6 : 山形県の観光地

No. 7 : 福島県の観光地

## 第3篇 関東地方の観光地

No. 8 : 茨城県の観光地

No. 9 : 栃木県の観光地

No. 10 : 群馬県の観光地

No. 11 : 埼玉県の観光地

No. 12 : 千葉県の観光地

No. 13 : 東京都の観光地

No. 14 : 神奈川県 of 観光地

## 第4篇 中部地方の観光地

No. 15 : 新潟県の観光地

No. 16 : 長野県の観光地

No. 17 : 山梨県の観光地

No. 18 : 静岡県の観光地

No. 19 : 岐阜県の観光地

No. 20 : 愛知県の観光地

## 第5篇 北陸地方の観光地

No. 21 : 富山県の観光地

No. 22 : 石川県の観光地

No. 23 : 福井県の観光地

本資料に掲載

## 第6篇 近畿地方の観光地

No. 24 : 三重県の観光地

No. 25 : 滋賀県の観光地

No. 26 : 京都府の観光地

No. 27 : 奈良県の観光地

No. 28 : 和歌山県の観光地

No. 29 : 大阪府の観光地

No. 30 : 兵庫県の観光地

## 第7篇 中国地方の観光地

No. 31 : 鳥取県の観光地

No. 32 : 島根県の観光地

No. 33 : 岡山県の観光地

No. 34 : 広島県の観光地

No. 35 : 山口県の観光地

## 第8篇 四国地方の観光地

No. 36 : 香川県の観光地

No. 37 : 愛媛県の観光地

No. 38 : 徳島県の観光地

No. 39 : 高知県の観光地

## 第9篇 九州地方の観光地

No. 40 : 福岡県の観光地

No. 41 : 佐賀県の観光地

No. 42 : 長崎県の観光地

No. 43 : 大分県の観光地

No. 44 : 熊本県の観光地

No. 45 : 宮崎県の観光地

No. 46 : 鹿児島県の観光地

## 第10篇 沖縄地方の観光地

No. 47 : 沖縄県の観光地

## 第11篇 その他の観光資源

No. 48 : 日本の国立公園

No. 49 : 日本の世界遺産

No. 50 : その他の項目

## No. 21 : 富山県の観光地



(代表的な観光地)

## 【概要】

富山県の観光は、まず立山・黒部地域です。これらの地域が観光ルートとして確立したため、多くの観光地が結び付けられました。また、これらの直接訪問するだけでなく、海から望む美しさも観光資源です。

南西部は山深い地域ですが、世界遺産の合掌造り集落や、峡谷に人気があります。

富山湾で獲れる魚介類や独特の風習などが、富山の魅力に加わっています。

## [黒部周辺]

たてやまくろべ

## ・立山黒部アルペンルート

富山県の立山町から長野県の大町市までをロープウェイ、トrolleyバス、ケーブルカー、バスなどを乗り継ぐ交通路。途中黒部湖などの景勝地を通る。特に春の全線開通時の雪の壁（雪の大谷）を通るバスの景観は有名。

## ・立山

立山連峰の主峰（おやま おおなんじやま ふじのおりたて雄山、大汝山、富士ノ折立）の総称。古くから山岳信仰の山として知られている。世界でも有数の豪雪地帯で、ここに生息するライチョウ（雷鳥）は特別天然記念物に指定されている。

## ・黒部湖

黒部川に建設された水力発電用のダム（通称黒部第四ダム）が作り出した人造湖。エメラルドグリーン湖面は美しく、周囲には遊歩道が整備され、立山黒部アルペンルートのハイライトになっている。

## ・黒部峡谷

黒部川の上流から中流にかけてのV字谷で、日本で最も深く大きな峡谷。富山地方鉄道の宇奈月駅から黒部峡谷鉄道の樽平までトロッコ列車に乗り継ぐことができる。列車は窓のない開放型で溪谷の雄大な景観を楽しむことができる。

しょうみょうだき

## ・称名滝

立山町にある落差日本一（350m）の滝。国指定の名称で天然記念物に指定されている。雪解け水が流れ込む4月～7月や大雨の後には隣に落差 500 mのハンノキ滝が現れ、2つの滝がVの字になって流れ落ちる。

みだがはら

## ・弥陀ヶ原

立山町にある湿原でラムサール条約にも登録されている。高山植物が多く咲き、ここにしか咲かない種類もある。9月中旬から始まる紅葉も見事で、秋のアルペンルートを代表する景観になっている。

びじょだいら

## ・美女平

標高 1000m の地にある樹齢 200 ~ 300 年のブナの原生林や立山杉の巨木に覆われた森。60 種類以上の野鳥が観察できバードウォッチングのスポットとしても有名。付近の美女平駅はケーブルカーとバスの乗継駅。

## 【その他の富山県の観光地】

### ごかやまがっしょうづくり ・五箇山合掌造り

南砺市にある合掌造りの集落。隣接する岐阜県の白川村の合掌造りとともに**世界文化遺産**に登録されている。この他、日本最古の民謡といわれる五箇山地方の「こきりこ」が国の無形文化財に指定されている。

### しょうがわきょう ・庄川峡

南砺市と砺波市にまたがる全長約 20 km の峡谷。峡谷の途中にある小牧ダム付近からは遊覧船が発着し船に揺られながら絶景を楽しむことができる。近くの大牧温泉へはこの遊覧船でしか行くことができない。

### あまはらしかいがん ・雨晴海岸

高岡市北部の海岸。ここから富山湾越しに見える 3,000 m 級の立山連峰の四季折々の雄大な眺めは多くの人を魅了している。特に冬の朝には陸の冷気が海に流れ込み**気嵐**（霧）とよばれる自然現象がみられる。

### たかおかだいぶつ ・高岡大仏

高岡市の大佛寺にある銅製の座像。江戸時代から銅器生産の盛んであった地元の技術を集めて 1907 年から 26 年の歳月をかけて完成したもの。奈良の大仏と鎌倉の大仏と合わせ**日本三大仏**とよばれる。

## 《代表的な観光資源》

### 【温泉】

- ・**うなづき** 宇奈月温泉：黒部市の黒部渓谷沿いにある温泉。黒部渓谷の玄関口で**トロッコ列車**による観光の起点。
- ・**しょうがわ** 庄川温泉郷：砺波市を流れる庄川沿いの温泉の総称。大牧温泉や湯谷温泉などが含まれる。

### 【特産品】

- ・**たかおかしっき** 高岡漆器：高岡市で生産される漆器。江戸時代初期に藩主が筆筒などの日常用品を作らせたのが始まり。
- ・**マスずし**：塩漬けた鱒を使った押し寿司。富山県内にはこれを生産する業者が多く、駅弁でも有名。
- ・**チューリップ**：富山県はチューリップの生産が盛んで、国内シェアの 50% 以上。砺波平野などが中心。

### 【祭り】

- ・**おわら風の盆**：富山市八尾で**9月1～3日**に行われる祭。三味線、**こきゅう**（和楽器の 1 種）などの音に合わせて叙情豊かに踊る。

## No. 22 : 石川県の観光地



(代表的な観光地)

## 【概要】

第一の観光地は、加賀百万石の城下町で、県庁所在地の金沢市。個々の観光スポットも魅力のある場所が多いが、町全体も落ち着いた雰囲気がある。

日本海に突き出た能登半島は、三方を海に囲まれさまざまな観光地がある。金沢から能登島の対岸にある和倉温泉まではJR、そこからは「のと鉄道」が30 kmほど運行している。

しかし道路網が比較的整備されていて、バスや自家用車での移動が便利。

## [金沢市及びその周辺]

けんろくゑん  
 ・兼六園

金沢市にある大名庭園。名称は、宏大・幽邃・人力・蒼古・水泉・眺望の6つの景観（六勝）を兼ね備えていることに由来する。シンボルは池の北方にあるごとしどうろう徹軒灯籠で楽器の琴の糸を支える柱に似ていることからこの名が付いた。

かなざわじょうあと  
 ・金沢城跡

金沢市の中心にある「加賀百万石」として知られる前田氏の居城跡。度重なる火災で建物の大半は焼失しているが、五十間長屋や河北門などが復元され、現在は金沢城公園として一般に公開されている。

ながまちぶげやしきあと  
 ・長町武家屋敷跡

金沢市にある加賀藩の藩士の屋敷跡。土堀や石畳の小路が今も残り趣のある景観が維持され、藩政時代にタイムスリップしたように感じる。冬になると土堀を雪などから守るため「薦掛け」が行われ風物詩になっている。

おやましんじや  
 ・尾山神社

金沢市にある神社で加賀藩祖・前田利家と正室のお松の方を祀る。神門は和漢洋の建築様式が用いられ、最上階の色ガラス（ギヤマン）は灯台の役割を果たしたといわれている。国の重要文化財に指定されている。

おうみちよういちば  
 ・近江町市場

金沢市の中心部にある市場。市民の台所として親しまれ、年間を通じた多くの来客がある。新鮮な魚介類や野菜類が手に入るため、観光客が場内の食堂で食べ歩きをしたり鮮魚店でお土産を買う姿が見られる。

## [能登半島]

わじまあさいち  
 ・輪島朝市

輪島市は能登半島北部にある奥能登地方の中核都市。ここで行われる朝市は1000年以上の歴史を持ち、約360mの通りには200以上の露店で新鮮な魚介類や農産物などが売られている。

しろよね せんまいだ  
 ・白米の千枚田

輪島市にある日本海に面した棚田。小さな田が重なり海岸に続く光景は日本の原風景とよばれ、世界農業遺産「能登の里山里海」に認定されている。奥能登を代表する観光スポットである。

そそぎ かいがん  
 ・曾々木海岸

輪島市にある海岸。豪快な断崖風景で知られ国の名勝及び天然記念物に指定されている。シンボルともいえるのは岩の真ん中に窓のような穴が開いた窓岩。冬には綿のような「波の花」が海岸をおおい風物詩になっている。

のとしま  
 ・能登島

能登半島の東側の七尾市の七尾湾に浮かぶ島。半島にある和倉温泉とは全長 1050m の能登島大橋で結ばれている。島内にはのとしま水族館やガラス美術館などがあり、他にもダイビングやキャンプ等が楽しめる。

るっこうざき  
 ・禄剛崎

珠洲市の狼煙海岸のろしかいがんの北側にある能登半島先端の岬。河岸段丘が発達し景観に優れ、先端には白亜の灯台が建つ。海に突き出しているため同じ場所で朝日と夕日を見ることができる。

のとこんごう  
 ・能登金剛

羽咋郡にある能登半島の西側の海岸。険しい断崖と荒波が作り出した奇岩が続く。一番の見どころは浸食により形成された洞門である巖門がんもん。松本清張の「ゼロの焦点」の舞台となった「ヤセの断崖」も人気スポット。

## [小松市]

なたでら  
 ・那谷寺

小松市にある寺院。717 年に泰澄大師たいちようだいしが岩窟に千手観音を安置したのが始まりと伝わる。江戸時代に加賀藩の藩主により再建され、のちに芭蕉が参拝し「石山の石より白し秋の風」の名句を残した。秋の紅葉でも有名。

あたか せきあと  
 ・安宅の関跡

小松市にある関所跡。関所は、兄の頼朝に追われた義経が安宅の関を通る際険しい尋問にあい、それを乗り切るため弁慶が偽の巻物を即興で勸進帳かんしんちょうを読み上げた、歌舞伎の演目の「勸進帳」の舞台として知られる。

## 《代表的な観光資源》

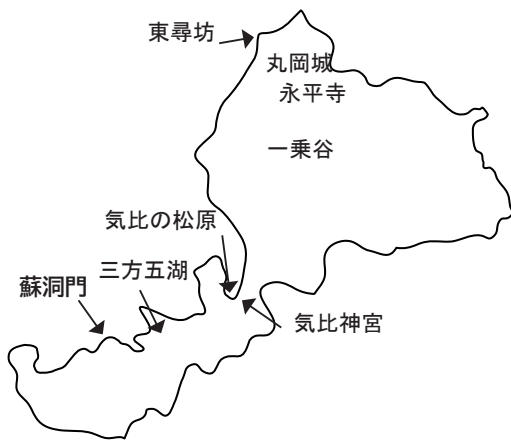
### [温泉]

- ・和倉温泉わくら：七尾市にあり、七尾湾に面して旅館が並び、全国でも屈指の高級旅館が多いことで知られる。
- ・湯涌温泉ゆわく：金沢市にある温泉。市内の山間にあり「金沢の奥座敷」とよばれ、文人墨客に好まれた。
- ・山中温泉やましろ：加賀市にあり、約 1300 年前に僧 行基が発見したと伝えられる。「こおろぎ橋」がシンボル。
- ・山代温泉やましる：加賀市にあり、明智光秀が傷を治したと伝わり、江戸時代には加賀藩の藩湯として栄えた。
- ・片山津温泉かたやまづ：加賀市にあり、柴山瀉しばやまがたの湖畔に広がり白山連峰を一望することができる。
- ・粟津温泉あわづ：小松市にあり、上記の山中、山代、片山津と合わせて加賀温泉郷とよばれることがある。

### 【特産品・祭り】

- ・**丸谷焼**：くたにやき金沢市や加賀市などで生産される色絵の磁器。江戸時代に加賀藩や大聖寺藩が力を入れて発展した。
- ・**加賀友禪**：かがゆうぜん金沢市を中心に伝わる染技法やそれを用いた製品。着物や帯や小物類などの製品が多い。
- ・**輪島塗**：わじまぬり輪島市で生産される漆器。塗り上げるまでに 20 工程以上の手間をかける国の重要無形文化財。
- ・**かぶら寿司**：かぶら（蕪）にぶりの切り身をはさんで発酵させた馴れ寿司。富山・石川地方の郷土料理。
- ・**治部煮**：じぶに鶏肉や鴨肉を薄く切り小麦粉をまぶし、野菜などと一緒に煮込んだとろみのついた郷土料理。
- ・**加賀百万石まつり**：金沢市で6月に行われる。前田利家が金沢城に入城したことにちなんだ行列など。

## No. 23：福井県の観光地



### 【概要】

福井県の北部と南部をそれぞれれいほく嶺北とれいなん嶺南とよぶことがあります。

福井県のほぼ北半分の福井市、坂井市、大野市などを嶺北といい、律令制の越前国にあたります。この地域の観光の中心は東尋坊や永平寺など知名度の高いものが多く、また恐竜の化石が発掘される地域でもあります。

南半分を嶺南といい、敦賀市や小浜市など若狭湾沿岸の地域をいいます。沿岸地域は南部は若狭国にあたります。

この地域は敦賀市の気比神宮や気比の松原、若狭湾に近い三方五湖など歴史や豊かな自然のある観光スポットが見られます。

### （代表的な観光地）

#### 〔嶺北地方〕

##### ・とうじんぼう東尋坊

坂井市の日本海に面した海岸にある海食崖。荒々しい岩肌の柱状節理が1kmにわたって続き、最大の高さは20m以上で国の名勝・天然記念物に指定されている。観光遊覧船が発着し海上から眺める姿も迫力がある。

##### ・えいへいじ永平寺

吉田郡にある曹洞宗の寺院で道元禅師により1244年に創建された禅の道場。広大な敷地には、「七堂伽藍」をはじめとする70余棟の建物が樹齢680年を越える老杉の巨木に囲まれながら静かにたたずんでいる。

##### ・まるおかじょう丸岡城

坂井市にある1628年に建造された城で石垣や天守が残る。長い間現存する最古の天守と考えられていたが、近年建造時期が明らかになりこの説は否定された。霞ヶ城の別名があり春の桜の中に浮かぶ姿は幻想的で美しい。また、付近の大野城市には“雲海の城”といわれる越前大野城があります。

##### ・いちじょうだにあさくらしいこう一乗谷朝倉氏遺構

福井市の東南部の一乗谷にある戦国大名の朝倉氏城下町跡。唐門や館跡が発掘され、城下町は当時の街並みが復元され公開されている。国の重要文化財・特別史跡・特別名勝に指定されている。



えちぜんみさき

- ・越前岬

丹生郡にある日本海に面した岬で越前海岸随一の景勝地。高さ 130m の断崖に荒々しい波が打ち寄せるダイナミックな景観が楽しめる。一帯は 12 月～ 3 月にかけて自生する水仙が咲き、美しい光景が広がる。

ふくいけんりつきょうりゅうはくぶつかん

- ・福井県立恐竜博物館

勝山市にある恐竜をテーマとした博物館。勝山市など福井県では恐竜の化石が産出し、これらの資料を展示する博物館として開館した。内部には恐竜の骨格等の標本やジオラマなどがあり大人から子供まで楽しめる。

## 【嶺南地方】

- ・気比の松原

敦賀市の海岸線にある松原。長さ約 1.5 km で樹齢約 200 年の赤松と黒松が約 17,000 立ち並び、万葉集や日本書紀にも登場する古くから知られる白砂青松の景勝地で夏は付近の海水浴場がにぎわう。

- ・気比神宮

敦賀市にある神社で北陸道の総鎮守。飛鳥時代に建立されたと伝わる。シンボルは高さ 11m の大鳥居で現在のものは 1645 年に建てられた。昭和 20 年の空襲で大鳥居以外は焼失したが昭和の大造営で再建された。

- ・蘇洞門

小浜市の日本海に面した海食洞。日本海の荒波が作った断崖が約 6km にわたって続き、地獄門、網掛け岩、白糸の滝などと名付けられて奇岩や洞窟が続く。遊覧船が運行され、これらの景観を海から眺めることができる。

- ・三方五湖

三方郡にある 5 つの湖（三方湖、水月湖、菅湖、久々子湖、日向湖）の総称。水月湖と菅湖は遊覧船で観光することができ、5 つの湖は有料道路（レインボーライン）から日本海と合わせた景観を展望することができる。

## 《代表的な観光資源》

### 【温泉】

あわら

- ・芦原温泉：あわら市にある温泉。1883 年に偶然発見され、その後「関西の奥座敷」として発展した。  
※ あわら温泉と表記することもあります。

### 【特産品】

- ・越前焼：丹生郡で焼かれる陶磁器。壺・甕・すり鉢の 3 器種を中心とした生活雑器として使用されてきた。
- ・越前竹人形：真竹や孟宗竹を利用して作られた伝統工芸品である竹人形。昭和 30 年頃から広まった。
- ・越前ガニ：福井県で水揚げされるオスのズワイガニ。日本各地に地方名があり、その一つ。
- ・若狭カレイ：若狭湾で獲れるヤナギムシガレイ。水分が多いが、干物にすると大変美味。

### 【行事】

- ・お水送り：3 月 2 日に、小浜市の神宮寺で奈良県の東大寺のお水取りで汲み上げられる水を送る神事。